

MS-06R-2 ZAKU II

PRINCIPALITY OF ZEON J.RIDDEN'S CUSTOMIZE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : MS-06R-2
 HEAD HEIGHT : 18.0m
 WEIGHT : 58.2t
 TOTAL WEIGHT : 75.0t
 GENERATOR OUTPUT : 1,340kw
 THRUSTERS TOTAL PROPULSION : 60,000kg
 MATERIAL :
 SUPER HARD STEEL ALLOY
 ARMAMENTS :
 GIANT BAZ
 ZAKU MACHINEGUN
 ZAKU BAZOOKA
 HEAT HAWK

MOBILE SUIT VARIATION
MSV



1/144 SCALE

HG
 UNIVERSAL CENTURY

GUNDAM.INFO Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト ▶ www.bandai-hobby.net/
Free access by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility. ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様の自己責任となります。



0186562

BANDAI 2013 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

ACTION



※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

アクション **DETAIL** デティール **REAR VIEW** リアビュー



MARKING

①～④の番号はマーキングシールの番号です。□両脚または両脚とも同様に貼ります。
 ※余ったマーキングシールはお好みで自由にお貼りください。

マーキング



MS-06R-2 ジョニー・ライデン専用ザク

MS-06R-2 高機動型ザクIIは「MSV」などに登場するMSである。U.C.0079年12月某日、ソロモン近海で“赤い新型機”が目撃された。この時期の連邦軍は、公国軍の新兵器とエースパイロットの動向および情報解析に躍起になっていた。なぜなら、それらの配備や配属が連邦軍の戦力配分に大きく影響を及ぼす懸念があったからだ。すでに公国軍の新型MSの情報を得ていた連邦軍は、長く動向の知れなかった“赤い彗星”シャア・アズナブルが、新編成の部隊とともに戦線に復帰するとの情報を得ており、そのタイミングでの“赤い新型機”の情報は連邦軍内に大きな物議を醸した。それまでの期間に宇宙で目撃された何例かの“赤いザク”のうち、現在ではその多くが、この“真紅の稲妻”ことジョニー・ライデンが搭乗する06R-2であったとされている。シャア率いる戦直後のWB(ホワイトベース)部隊による「シャアはWBを追って宇宙に上がった」との報告に続き、12月24日のソロモン陥落直後、その近傍で真紅の06R-2が連邦軍の部隊と交戦したとあって、その機体こそ“シャアの新型(ゲルググ)ではないか”とされた。後にその際に目撃された機体はジョニーが駆る06R-2であった事がほぼ確定されている。その一方で、ゲルググの先行量産型の実戦配備は10月下旬とする資料もあって、あるいは何度か乗り換えていた可能性も否定できない。リック・ドムとの後継機選定に敗れたものの、この機体が“最強のザク”であったことは事実である。ジョニー・ライデン自身が「06R-2こそが自分の愛機である」と語っていたとする資料もあり、“高機動型ザクII ジョニー・ライデン少佐機”は、まさに不遇の傑作機06R-2の代名詞であると言っても過言ではないだろう。



COLOR GUIDE

●本体等: シャインレッド(60%) +ホワイト(20%) +イエロー(10%) +ニュートラルグレー(10%)	●胸部等ブラック部: マホガニー(40%) +ブラック(35%) +ホワイト(25%)	●左肩イエロー部: イエロー(60%) +ホワイト(20%) +オレンジ(20%)	●関節等グレー部: ミッドナイトブルー(90%) +ホワイト(10%)	●バーニア等グレー部: ミッドナイトブルー(100%)
●武器等グレー部: ミッドナイトブルー(75%) +ホワイト(15%) +ミディアムブルー(10%)	●ヒート・ホーク 柄部: パープル(60%) +ホワイト(30%) +ニュートラルグレー(10%)	●ヒート・ホーク 刃部: イエロー(50%) +ホワイト(30%) +オレンジイエロー(20%)	●モノアイ等: ピンク(100%)	

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご確認ください。
 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

BANDAI 2013 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

ヒート・ホーク

近接戦闘用の新撃装。ブレード部分が赤熱化し、敵の装甲などを溶断する。携行するには腰部のラッチに装着する事も可能。砲撃戦、銃撃戦を経ての近接戦闘も可能とし、「ザクの汎用性」をさらに高める装備となった。

ランドセル

基本構造はR-1型のを踏襲しているが、一部のパーツや構造材などが刷新され、後のゲルググに採用される予定の部品なども使用されており、トータルでの機体の軽量化やスラスター推力の向上などに寄与している。

SPEC

型式番号：MS-06R-2
 頭頂高：18.0m
 本体重量：58.2t
 全備重量：75.0t
 ジェネレーター出力：1,340kw
 スラスター推力：60,000kg
 装甲材質：超硬スチール合金
 武装：ジャイアント・バズ
 ザク・マシンガン
 ザク・バズーカ
 ヒート・ホーク

ジャイアント・バズ

一年戦争時に使用されたMSの携帯用武装としては最大級の実体弾砲。一般的にはドムおよびリック・ドムの代名詞ともいえる武装だが、口径や弾頭にいくつかのバリエーションがあり、他の機体も対艦戦闘などに多用した。



シールド
 MS-06の生産がCタイプに移行する際に、左肩のスパイクと同様デフォルトとなった装備。生産拠点や時期によって幾度となく仕様変更されており、オプション兵装の携行用にラッチが設けられたものも少なくない。

ザク・マシンガン

一年戦争初期より多用されたMS用マシンガン。120mmの実体弾を射出する。ドラムマガジンが特徴で、開発当初からオプションマガジンの携帯用ラッチがザクの腰部両サイドに設けられている。

頭部ユニット

ジョニー・ライデン専用機に限らず、R-2型は全機プロトタイプレベルの通信モジュールを採用し、ブレードアンテナの形状も複数のバリエーションが検討されていた。R型には「スタビライザータイプ」が多く採用されている。

ザク・バズーカ

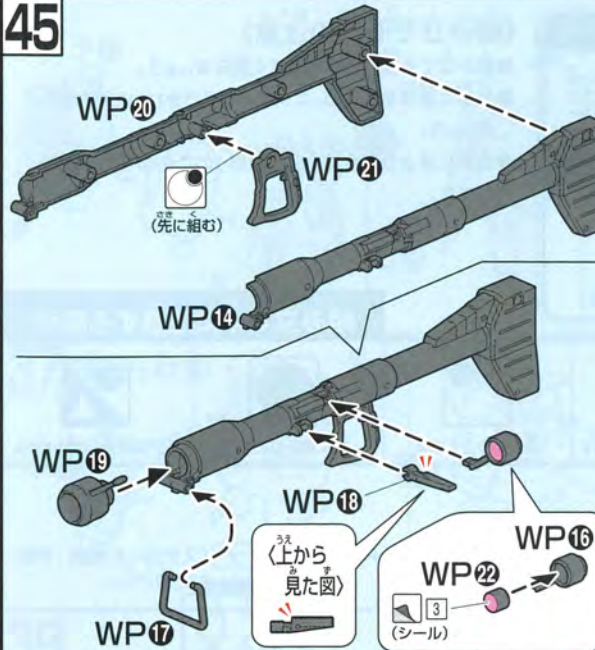
各種弾頭を射出する携帯用のキャノン砲。開発当初は核弾頭装備のものもあった。基本的に対艦用の兵装だが、対MS兵器としても十分な攻撃力を発揮する。ただし、動いている敵機に命中させるのは至難の業であった。

脚部スラスター

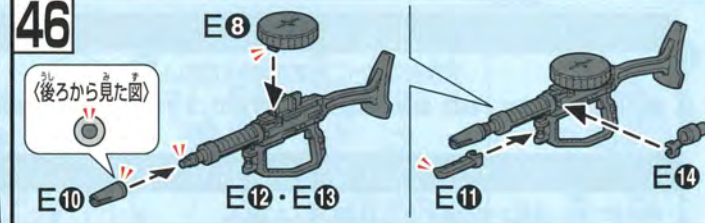
大型のバーニアノズルをそれぞれの脚部に三基ずつ装備することで、脚部全体を巨大なベクターノズルとしている。R-1型では露出していたコンポーネントを、最終装甲内に収めることで、耐弾性を向上させている。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。 ※データは劇中の設定です。

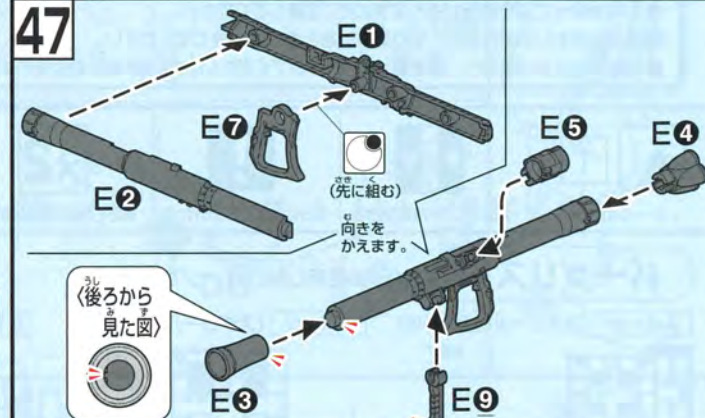
45



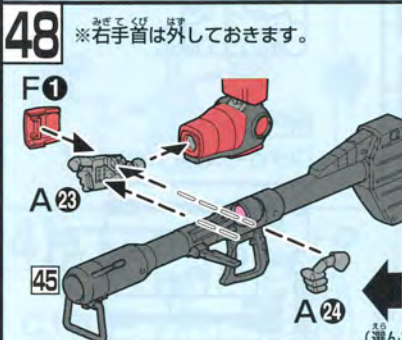
46



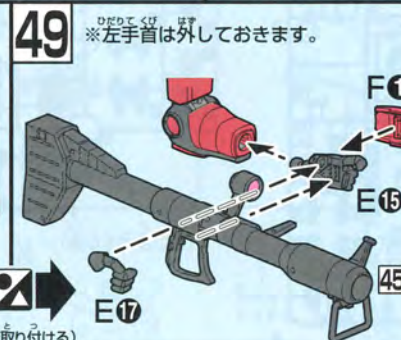
47



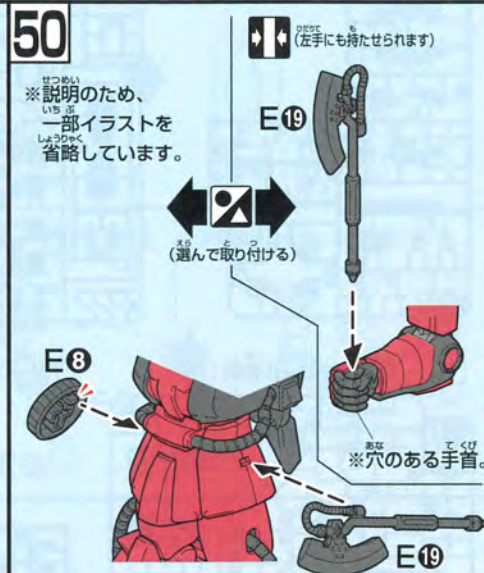
48



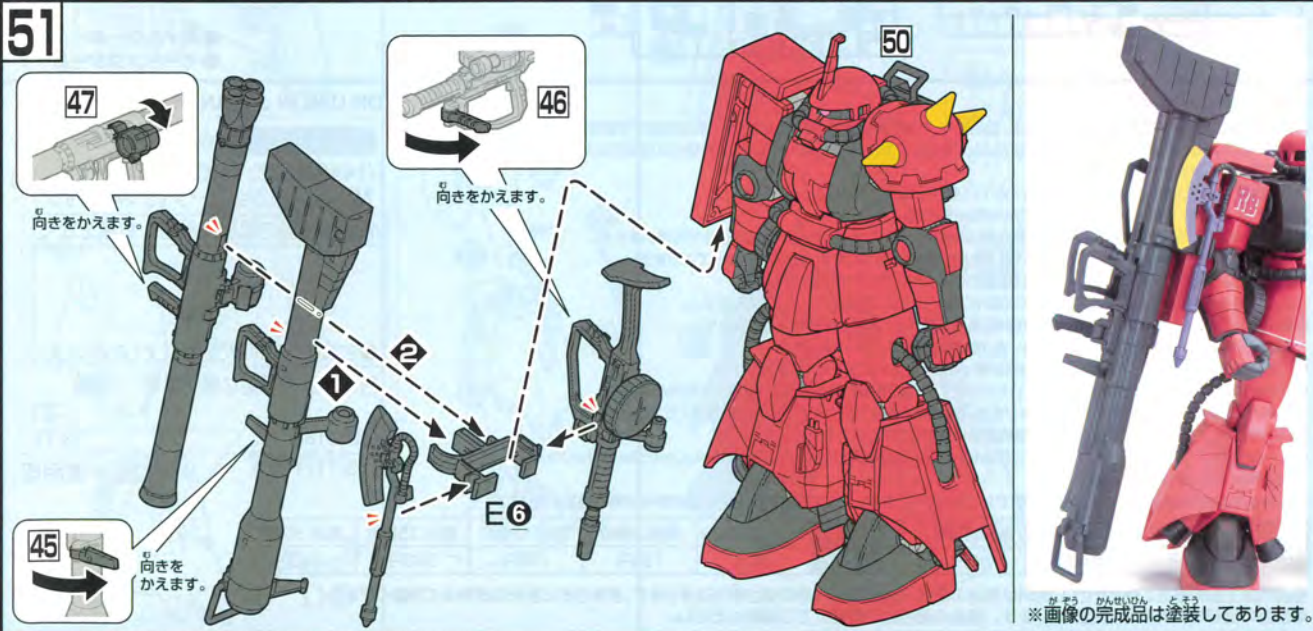
49



50



51



※画像の完成品は塗装してあります。

HGUC ※この商品には、「HGUC ジョニー・ライデン専用ザク」シリーズラインナップが1体のみ入っています。

06R系で名を馳せたエースパイロットの機体をHGUCで確認せよ!!

MOBILE SUIT VARIATION MSV

モビルスーツバリエーション

MSVとは、アニメ「機動戦士ガンダム」をはじめとする「ガンダムシリーズ」において、アニメ作品中に登場したモビルスーツ等に対する先行試作機、局地対応型、専用機(パーソナルカスタム機)などのバリエーションの総称である。より掘り下げた機体設定、エースパイロットの設定が追加された事で舞台の世界観が広がり、作品自体にも深みが増す事となった。



HGUC No.154 シン・マツナガ専用ザク

HGUC No.151 黒い三連星ザク

HGUC No.166 ジョニー・ライデン専用ザク

警告 (けいこく)

保護者の方へ必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が突っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

組み立て中に注意する箇所

1 シールの番号	両側に同じパーツを取り付ける	向きに注意して取り付ける	x2 部品を数個の個数作ります	先に組み立てます	後に組み立てます	どちらかを選んで取り付ける
-------------	----------------	--------------	--------------------	----------	----------	---------------

パーツリスト

(×印は使用しないパーツです。)

Aパーツ (スチロール樹脂: PS)	Bパーツ (スチロール樹脂: PS)	C1パーツ (スチロール樹脂: PS)	Dパーツ (スチロール樹脂: PS)
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)	Fパーツ (スチロール樹脂: PS)	Gパーツ (スチロール樹脂: PS)	WPパーツ (スチロール樹脂: PS)
			〈PC-001〉 (ポリエチレン: PE)

●ホイルシール………1
●マーキングシール……1

※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21 **×2** 2個作る
G2
G1
B3 (シール)
4 (シール)

22 **18**
B26 (向きに注意)
F1
E16
E18

23
C17
C16
PC2

24 (後に組む)
B21
17
B22
PC1
A20
F1
A21
A22
A25
F1
B26 (向きに注意)
21
(選んで取り付ける)

25
F10
PC1
F13
B31 (向きに注意)
B31
B31

26 モノアイの可動
16
23
14
※ここを動かします。
(下から見た図)

27 **×2** 2個作る
PC3
A4
A6
(後に組む)

28 **×2** 2個作る
B16
PC7
B2
(先に組む)

29 **×2** 2個作る
27
2
B28

30 **×2** 2個作る
(後に組む)
A3
PC1
A2
PC1

31 **×2** 2個作る
A6
PC1
(横から見た図)

32 **×2** 2個作る
(後に組む)
A31
A30

33
B8
B9

34
B6
B6
B1
30

35 **×2** 2個作る
PC1
A1
E21
PC10
E22
(後に組む)
※切り取らないように注意。

36 F15
C10
D6
E20
E20
(後ろから見た図) 向きをかえます。
(下から見た図) 向きをかえます。
※各部品はきれいに切り取ります。

37 (後ろから見た図) 向きをかえます。
F17
F1
D4
※切り取らないように注意。

38 34
4
2
29
B10
B11
B12

39
B10
32
B7
B6
B6
B1

40
30
B1

41 C19
35
F14
D6
E20
E20
(後ろから見た図) 向きをかえます。
(下から見た図) 向きをかえます。
※各部品はきれいに切り取ります。

42 (後ろから見た図)
F16
F10
※切り取らないように注意。

43
40
2
4
3
29

44 26
38
A19
(横から見た図) 向きに注意。
※バンダイプラモデルアクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A9に対応しています。